

(9) 財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
- 2 目 的 鳥取県が設置する天神川流域下水道の運転管理業務等を受託するとともに、天神川流域下水道関係地方公共団体が実施する下水道事業に協力し、もって地域住民の健康で快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与することを目的とする。
- 3 設立許可年月日 昭和57年8月1日
- 4 設立登記年月日 昭和57年8月7日
- 5 基本財産 出えん金 3,000,000円
- | | |
|----------|------------|
| 鳥取県出えん金 | 1,500,000円 |
| 倉吉市出えん金 | 500,000円 |
| 湯梨浜町出えん金 | 500,000円 |
| 三朝町出えん金 | 250,000円 |
| 北栄町出えん金 | 250,000円 |
- 6 役員 理事 7人 監事 2人
- 理事長 広瀬 健志
- 副理事長 長谷川 稔(倉吉市長)
- 常務理事 広瀬 健志(理事長兼務)
- 理事 宮脇 正道(湯梨浜町長)
- ” 吉田 秀光(三朝町長)
- ” 松本 昭夫(北栄町長)
- ” 竺原 晶子(倉吉市男女共同参画推進協議会長)
- ” 八幡 正雄(鳥取県生活環境部次長)
- 監事 馬壁 聰之介
- ” 浦林 梅樹
- 7 職員 8人
- 8 事務所 東伯郡湯梨浜町はわい長瀬1517番地

二 平成20年度事業実施状況

1 天神川流域下水道維持管理受託事業

(1) 県との委託契約に基づく天神川流域下水道の維持管理

- ① 天神浄化センター、各処理分区の流量計測設備（23か所）、若土ポンプ場設備、幹線管渠及び放流管渠の維持管理業務を実施した。
- ② 流域接続地方公共団体1市3町から流入した汚水及び発生した汚泥を、次のとおり処理した。

汚水処理量		汚泥処理量	
日平均	19,939m ³	脱水汚泥（年間合計）	4,533.8t
年間合計	7,277,603m ³	焼却灰（年間合計）	109.5t

③ 水処理の状況は次のとおりである。

項目	流入下水	放流水
BOD (mg/l)	110	2.9
浮遊物質 (SS) (mg/l)	95	3

※ BOD=生物化学的酸素要求量

(2) 水質及び汚泥等の分析

平成20年度水質試験計画により、公社が直営で次のとおり実施した。

水質試験（日常試験、中試験、精密試験、通日試験、管渠接続箇所試験、放流海域試験）、汚泥試験、悪臭物質試験、騒音試験

(3) 県から受託した天神川流域下水道維持管理業務のうち、管理棟・汚泥処理棟の建築付帯機械設備、電気設備等の保守点検を民間専門業者に再委託した。

2 下水道技術者の養成

職員の下水道に関する知識の習得、技術向上を図るため、社団法人日本下水道協会、日本下水道事業団等の研修会、講習会に参加した。

3 下水道技術の調査研究

下水道に関する情報を収集するために下水道研究発表会（社団法人日本下水道協会主催）等に出席した。

4 下水道普及啓発事業

(1) 上水道から下水道までの状況を学習してもらうため、8月2日に「ぐるり水の探検」を開催した。

見学コース：東郷ダム → 倉吉市円谷水源地 → 天神浄化センター

参加者：親子64名（大人27名、子供37名）

- (2) 1市3町の小学4年生の児童から、習字、ポスター、標語を募集して下水道コンクールを開催した。(応募総数1,347点)
- (3) 施設見学者に対して、施設の説明、案内を実施した。
年間見学者数：545人(一般60人、学校453人、官公庁32人)
- (4) 小学校に職員が出向いて、下水道の仕組み、微生物の説明、水質検査の体験の「下水道ふれあい教室」を実施した。(1市2町の6校、対象児童数168名)

財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
収 支 計 算 書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
I 事業活動収入	446,848,000	442,907,755	3,940,245	
1 基本財産運用収入	38,000	38,476	△ 476	
(1) 基本財産配当金収入	38,000	38,350	△ 350	
(2) 基本財産利息収入	0	126	△ 126	
2 事業収入	361,057,000	357,117,785	3,939,215	
(1) 天神川流域下水道維持管理受託事業収入	361,057,000	357,117,785	3,939,215	
3 補助金等収入	85,728,000	85,726,100	1,900	
(1) 地方公共団体補助金収入	85,728,000	85,726,100	1,900	
4 雑収入	25,000	25,394	△ 394	
(1) 受取利息収入	25,000	25,394	△ 394	
入				
当期収入合計(A)	446,848,000	442,907,755	3,940,245	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計(B)	446,848,000	442,907,755	3,940,245	

財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社

貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金、普通預金	20,194,432	0	20,194,432
仮払金	97,684	0	97,684
流動資産合計	20,292,116	0	20,292,116
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	42,271	0	42,271
投資有価証券	2,957,729	0	2,957,729
基本財産合計	3,000,000	0	3,000,000
固定資産合計	3,000,000	0	3,000,000
資産合計	23,292,116	0	23,292,116
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	662,026	0	662,026
未払金	19,630,090	0	19,630,090
流動負債合計	20,292,116	0	20,292,116
負債合計	20,292,116	0	20,292,116
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,000,000	0	3,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(0)	(3,000,000)
2 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	3,000,000	0	3,000,000
負債及び正味財産合計	23,292,116	0	23,292,116

(注) 新会計基準適用初年度につき、前年度欄は不記載とする。

三 平成21年度事業計画

- 1 天神川流域下水道の維持管理業務を県から受託して行う。
- 2 下水道の流入水、放流水、汚泥、焼却灰等の分析を県から受託して行う。
- 3 下水道技術者の養成を行う。
- 4 下水道技術の調査研究及び情報収集を行う。
- 5 下水道知識の普及啓発を行う。
 - (1) 天神浄化センター見学者に対する啓発
 - (2) ホームページによる下水道の普及促進
 - (3) ぐるり水の探検の開催
 - (4) 下水道コンクールの実施
 - (5) 下水道ふれあい教室の実施
- 6 その他公社の目的を達成するために必要な事業を行う。

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
支	5 管理費支出	40,281	74,194	△ 33,913	
	(1) 役員報酬支出	4,616	5,689	△ 1,073	
	(2) 給料手当支出	17,224	18,815	△ 1,591	
	(3) 退職給付支出	1,440	36,864	△ 35,424	
	(4) 福利厚生費支出	3,052	3,401	△ 349	
	(5) 会議費支出	40	76	△ 36	
	(6) 旅費交通費支出	478	380	98	
	(7) 通信運搬費支出	354	130	224	
	(8) 消耗品費支出	2,397	1,750	647	
	(9) 修繕費支出	322	156	166	
	(10) 印刷製本費支出	402	104	298	
	(11) 燃料費支出	1,127	211	916	
	(12) 光熱水費支出	2,096	2,037	59	
	(13) 賃借料支出	772	661	111	
	(14) 保険料支出	83	90	△ 7	
	(15) 諸謝金支出	222	171	51	
	(16) 手数料支出	138	147	△ 9	
	(17) 租税公課支出	3,009	659	2,350	
	(18) 委託費支出	2,212	2,574	△ 362	
	(19) 負担金支出	297	239	58	
臨時雇賃金支出	0	40	△ 40		
出					
	当期支出合計(C)	416,001	446,848	△ 30,847	
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

(注) 債務負担額 1,125,411,000円

(平成21年度 261,994,730円、平成22年度 261,994,730円、平成23年度 261,994,730円
平成24年度 169,713,400円、平成25年度 169,713,410円)